

スマートフォン プライバシー アウトルックの 取り組み内容の紹介

2020.11.5

株式会社日本総合研究所
リサーチ・コンサルティング部門

目次

1. スマートフォン プライバシーアウトルックとは
2. これまで調査結果の総括
3. 調査結果の詳細
4. 参考資料

スマートフォン プライバシー アウトルックとは

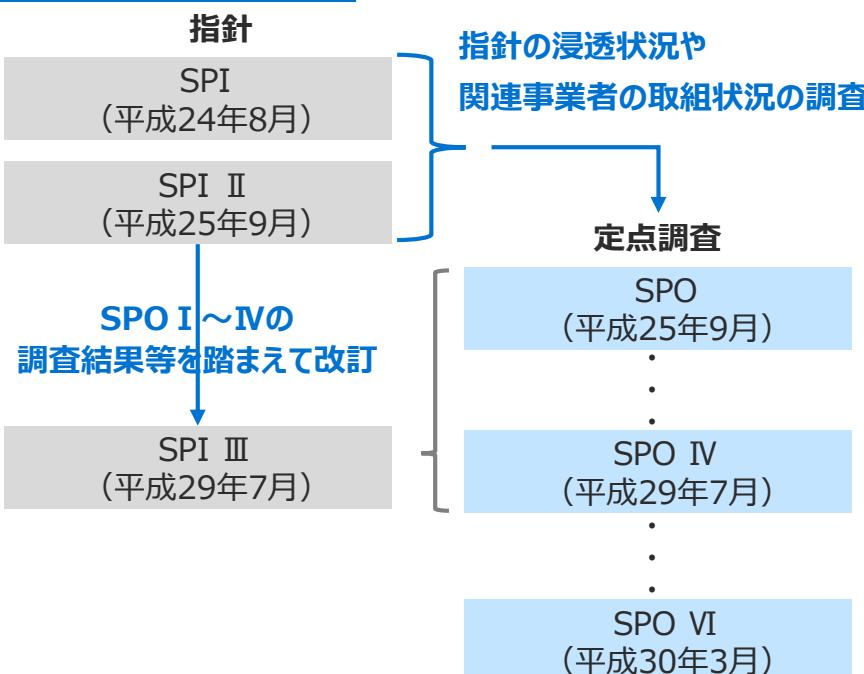
「スマートフォン プライバシー アウトルック（SPO）」とは、スマートフォンアプリにおける利用者情報の取扱いの現況等に関する定点調査（毎年1回実施）の結果を取りまとめたもの。

（平成26年度に初回の調査結果が公表され、現在までにSPO VIまで公表されている）

調査の背景

- ・総務省が2012年8月に公表した「スマートフォン プライバシー イニシアティブ（SPI）」で示されたスマートフォンにおける利用者情報の適正な取扱いに関する「スマートフォン利用者情報取扱指針」の浸透状況や各種団体や企業等の取組状況をリアルタイムに把握するため

SPOの沿革



調査内容

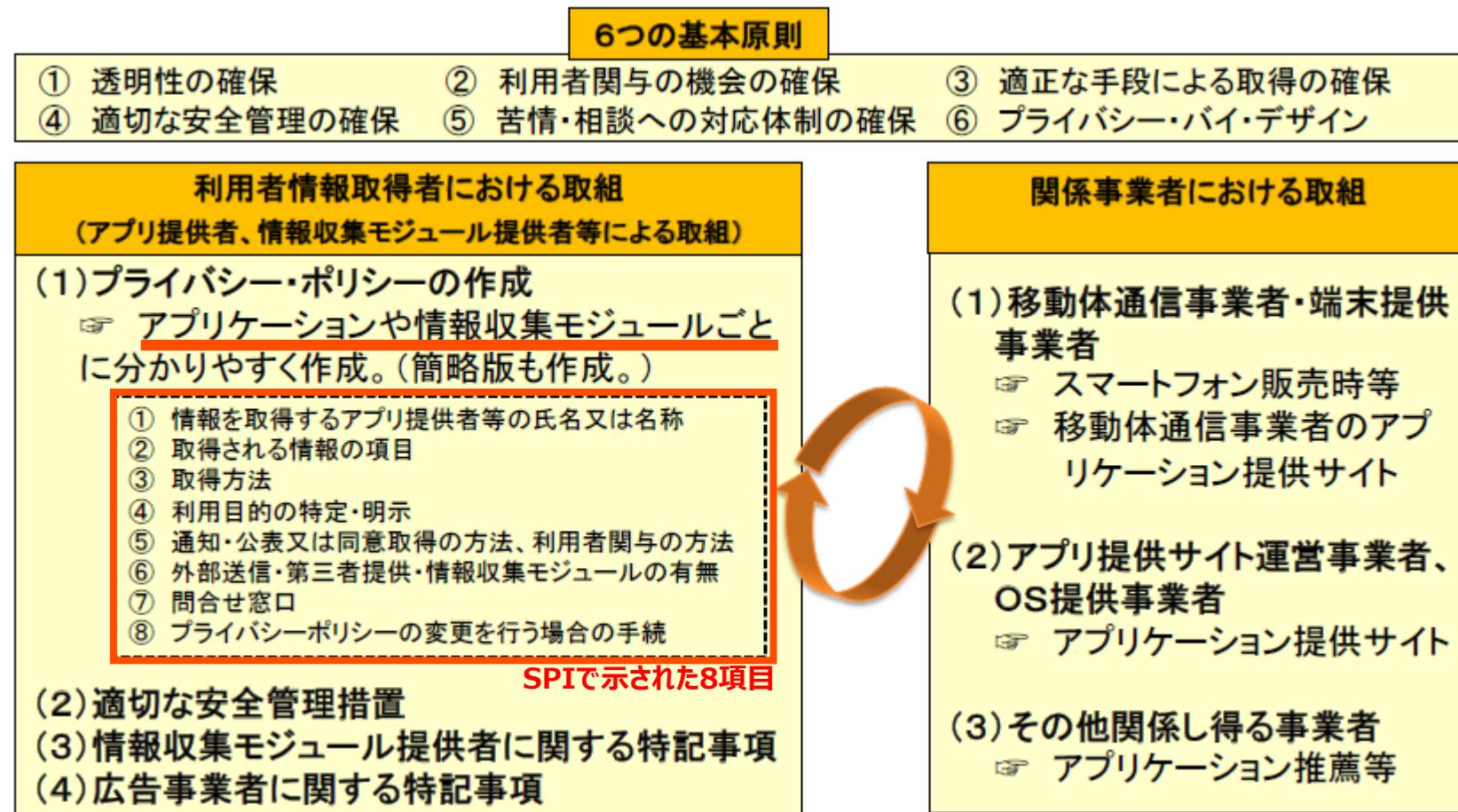
①スマートフォンアプリケーションにおける
プライバシーポリシーの掲載・記載状況の調査
(以下、アプリ調査)
本日の紹介内容

②民間企業及び諸外国における
スマートフォンアプリケーションの利用者情報の取り扱い
に関する動向調査

出所：日本総研作成

(参考) SPIで示された「スマートフォン利用者情報取扱指針」の概要

SPIでは、下記に示すように、基本原則6項目およびアプリケーションごとのプライバシーポリシーの作成、プライバシーポリシーに記載すべき8項目を明確にした。



● : SPIで示された8項目の中で特に重要度が高い項目

出所：総務省「スマートフォン プライバシー イニシアティブ」から抜粋

アプリ調査の調査項目

アプリ調査では、国内・海外の人気アプリ・新着アプリを対象に、スマートフォンアプリにおける①プライバシーポリシーの掲載有無、②プライバシーポリシーの記載内容、③プライバシーポリシーの概要版の掲載有無について、主に調査を実施した。

調査対象※

【1】国内人気アプリ

(Android : 100アプリ、iOS : 100アプリ)

【2】国内新着アプリ

(Android : 50アプリ、iOS : 50アプリ)

【3】海外人気アプリ

(Android : 50アプリ、iOS : 50アプリ)

調査項目※

| 調査項目 | 調査内容 |
|----------------------|--|
| ①プライバシーポリシーの掲載有無 | ◆ 「アプリ紹介ページ内」、もしくは、「アプリ内」にプライバシーポリシーが掲載されているか |
| ②プライバシーポリシーの記載内容 | ◆ 掲載されているプライバシーポリシーの適用対象はどのようなものか (個別アプリ、関連サービス全体、会社全体の取組) ※SPIでは「アプリごとのプライバシーポリシーの作成」を示している |
| | ◆ プライバシーポリシー内のSPIで示された8項目がそれぞれ記載されているか |
| ③プライバシーポリシーの簡略版の掲載有無 | ◆ プライバシーポリシーの簡略版が、別途掲載されているか |

※本資料は、分かりやすさを重視するために、調査対象、調査項目、調査結果を簡略化及び必要な部分のみ抜粋している。

調査対象となるアプリの抽出方法、調査項目・調査内容の詳細、調査時の判断基準等は下記ページに掲載されているSPOを参照。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/d_syohi/smartphone_privacy.html

出所：日本総研作成

アプリ調査の調査結果の総括

①プライバシーポリシーの掲載有無

国内・海外の人気アプリともに、プライバシーポリシーの掲載率はほぼ100%

新着アプリでもプライバシーポリシーの掲載率は80%以上

- Google Play・App Storeともに原則的にプロポリの掲載を義務付け、非掲載アプリに對してはアプリマーケットからの削除や審査のリジェクト等を行った結果、掲載率が大幅に向上したと思われる。

②プライバシーポリシーの記載内容

②-1 プライバシーポリシーの適用対象

アプリごとのプライバシーポリシーの掲載率は10%程度であり、会社全体やサービス全体を対象としたプライバシーポリシーの掲載が主流

- 個々のアプリがどのような情報をどのような目的で取得するかなどの利用者情報の取扱いが、大半のプライバシーポリシーからは読み取れない状況
- 一方で、Android・iOSにおいて、各アプリがアクセス可能なスマホ内のデータの見える化・個別コントロール機能が提供されており、初回アクセス時は個別同意を義務化

②-2 SPIで示された8項目の記載有無

国内・海外の人気アプリともに、SPIで示された8項目において特に重要性が高いと考えられる4つの項目※についての記載率はほぼ100%

※①情報の取得者、②取得情報、④利用目的、⑤外部送信・第三者提供の有無

- 国内と海外の比較では、海外アプリの方が、利用者情報の送信先、情報収集モジュール（分析ツールのモジュール、広告配信/広告効果測定のモジュール等）の有無に関する記載率が高い（GDPR対応の差が出ている可能性が高い）

③プライバシーポリシーの簡略版の掲載有無

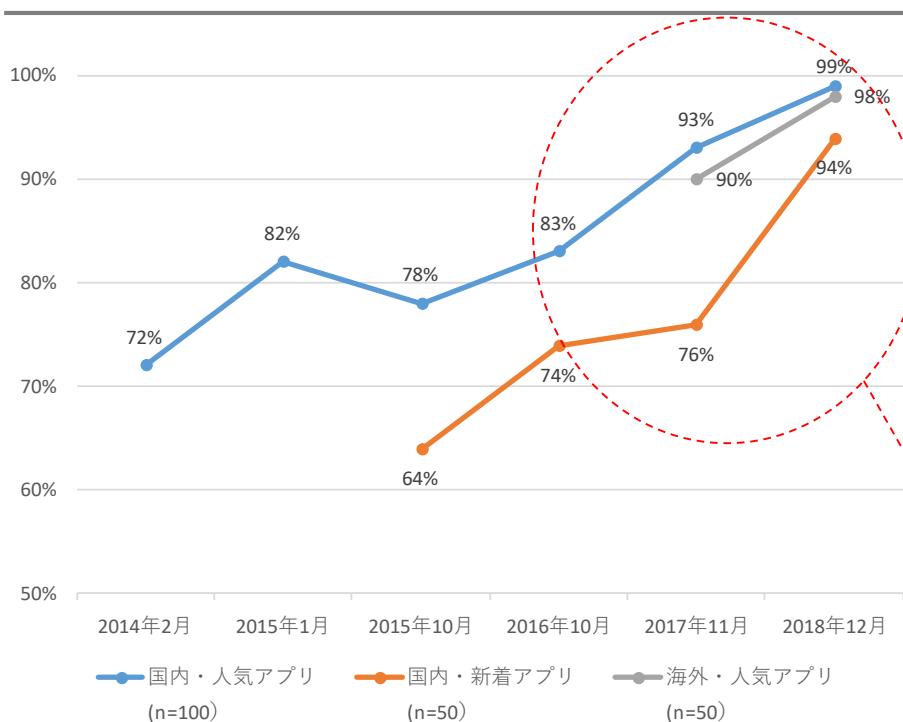
プライバシーポリシーの簡略版の掲載については、ほぼ浸透していない（国内・海外の人気アプリ、新着アプリのどの調査対象においても、簡略版の掲載率は数%程度）

- 簡略版の掲載率については、調査開始時点（数年以上前）からほぼ横ばいで推移し、他の調査項目のように改善する兆しがない（利用者情報の取扱いについて容易に理解できる環境整備がされているとはいきれない）

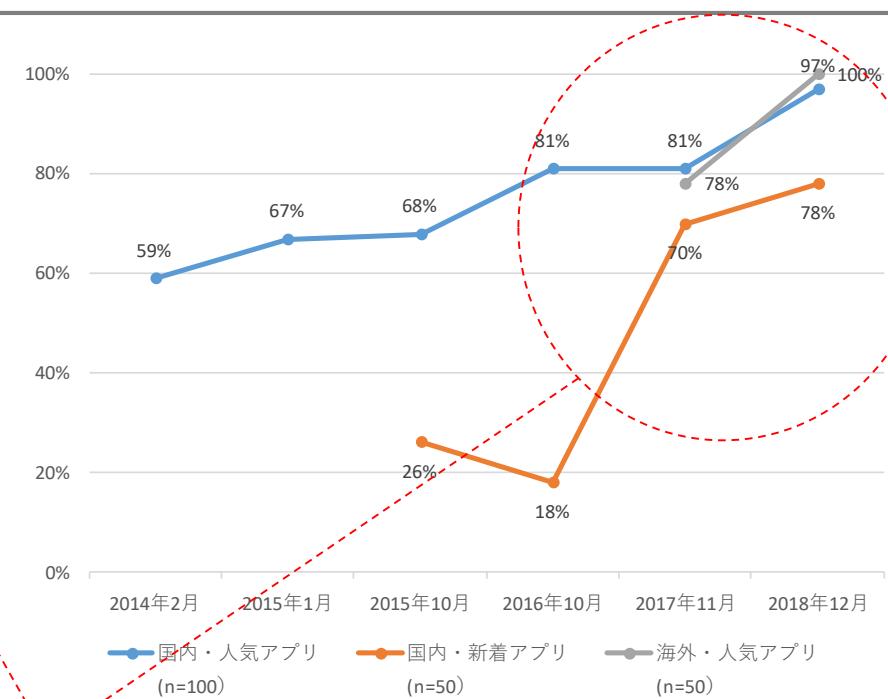
調査結果の詳細：プライバシーポリシーの掲載状況

2018年12月の調査において、国内・海外の人気アプリ（ブルー線・グレー線）に関してはともに掲載率が100%に達している（Google、Appleの規制強化の影響が大きい）。

【Android】プライバシーポリシーの掲載率推移



【iOS】プライバシーポリシーの掲載率推移



Google、Appleが、スマホアプリのプラポリ掲載に関するガイドラインの策定や規制強化を実施

※掲載率：「紹介ページ」、もしくは、「アプリ内」のどちらかに、何かしらのプライバシーポリシーが掲載されていれば「掲載有」と判断。

「掲載有」 = 「個々のアプリに関するプラポリが作成されていること」、「SPO8項目が適切に記載されていること」を示すものではない。

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

調査結果の詳細：プライバシーポリシーの掲載に関するGoogleの取組

Googleはアプリ開発者に対して、2016年12月にプライバシーポリシーの掲載の必須化の警告通知、2017年12月にはより踏み込んだ警告通知を出している。

| 取組 | 取組概要 |
|--|---|
| プライバシーポリシーが掲載されていないアプリへの警告通知の送信 (2016年12月) | <ul style="list-style-type: none">◆ 有効なプラポリが記載されていないGoogle Playのアプリ（Google Playのユーザーデータポリシーに違反するアプリ）にペナルティを科す計画を明らかにした。◆ 要求内容は下記の2点<ul style="list-style-type: none">➢ プライバシーポリシーをユーザーが読める場所にはっきりと表示すること➢ Google Playの紹介ページへのリンクの掲載、アプリ本体への掲載は必須◆ 違反者への措置として、2017年3月15日までにユーザーデータポリシーに対応しないアプリについては、「表示を制限」、あるいは削除する |
| 個人情報をユーザーの同意なく収集するAndroidアプリに対する警告 (2017年12月) | <ul style="list-style-type: none">◆ Googleが個人情報をユーザーの同意なく収集するAndroidアプリに対しGooglePlay プロテクト又はアプリを配布するWebページで警告を表示すると発表した<ul style="list-style-type: none">➢ ユーザーの電話番号、メールアドレス等の個人情報や機器情報を収集するアプリに対して、アプリ内にプライバシーポリシーを掲載することを義務付け➢ アプリの機能と無関係な個人情報を収集又は提供する場合、あらかじめユーザーの同意を取得することを義務付け |

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

調査結果の詳細：プライバシーポリシーの掲載に関するAppleの取組

Appleは、2016年6月に「デバイスからのユーザーデータへのアクセスを実行するアプリケーション」をプライバシーポリシーを明示すべきアプリケーションとして審査ガイドラインに追加。また、2018年8月にはすべてのアプリに対してプライバシーポリシーの掲載を義務付けた。

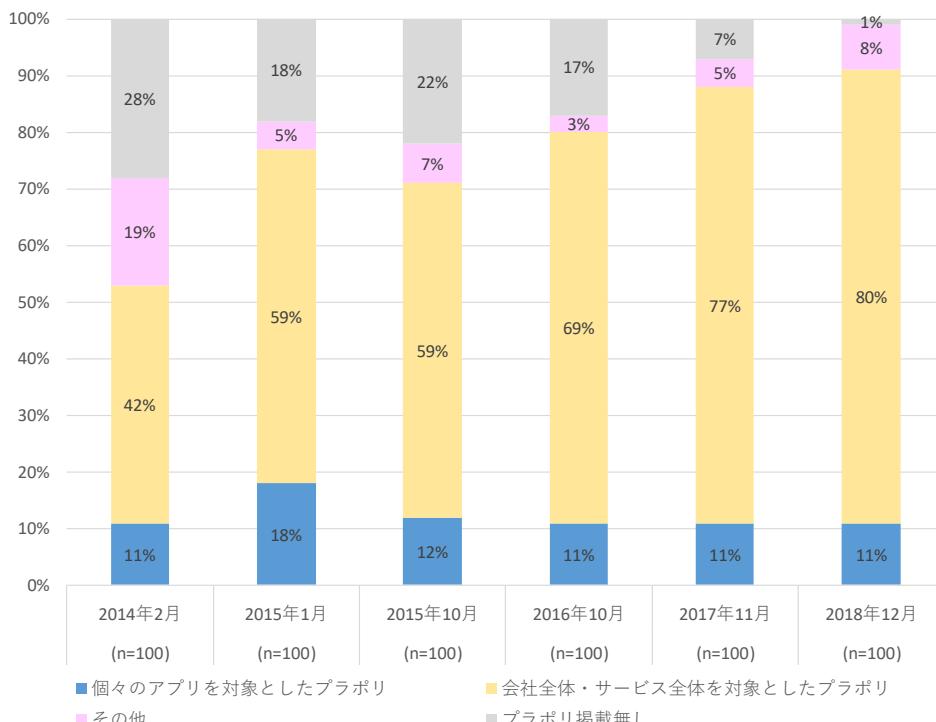
| 取組 | 取組概要 |
|---|---|
| App Store審査ガイドラインにおけるプラポリを明示すべきアプリの明示（2016年6月） | <ul style="list-style-type: none">◆ 2016年6月にApp Store審査ガイドラインが大幅に改定され、プラポリを明示すべきアプリとして、新たに「デバイスからのユーザーデータ（位置情報、連絡先、カレンダーなど）へのアクセスを実行するアプリケーション」が追加された。<ul style="list-style-type: none">➤ 改訂前のガイドラインでは、キーボードの拡張機能、Homekit、Healthkit、Apple Payがプラポリを明示すべきアプリとして記載されていた |
| アプリのプライバシーポリシー掲載義務付け（2018年8月） | <ul style="list-style-type: none">◆ プライバシーポリシー要件を変更し、AppStoreや外部テストに提出される全てのアプリにプライバシーポリシーが必要とした。（2018年10月3日より発効）◆ また、プライバシーポリシーを変更できるのは新バージョンの提出時に限定される。 |
| 分析コードの開示要求（2019年2月） | <ul style="list-style-type: none">◆ ユーザーがどのようにiPhoneアプリを使っているかを記録することを可能にする分析コードを削除するか、ユーザーに適切に開示するように指示。 |

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

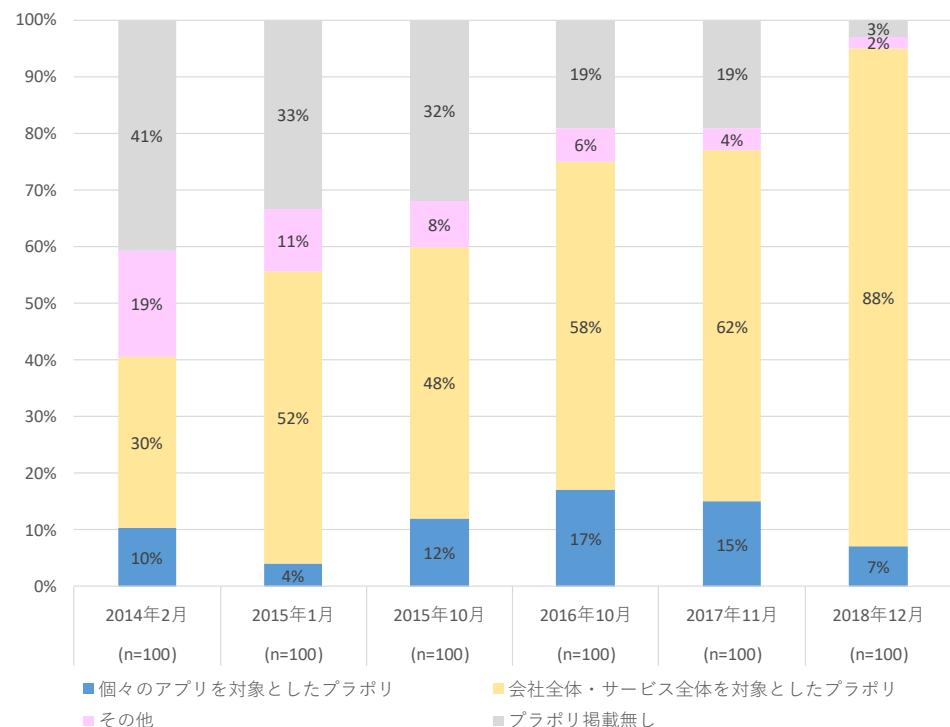
調査結果の詳細：プライバシーポリシーの適用対象～国内人気アプリ～

Android、iOSともに個々のアプリを対象としたプライバシーポリシーは全体の1割前後であり、ほぼ横ばいで推移。会社全体・サービス全体を対象としたプライバシーポリシーが全体の8割程度を占める状況。

【Android】プラポリの適用対象の構成比推移



【iOS】プラポリの適用対象の構成比推移



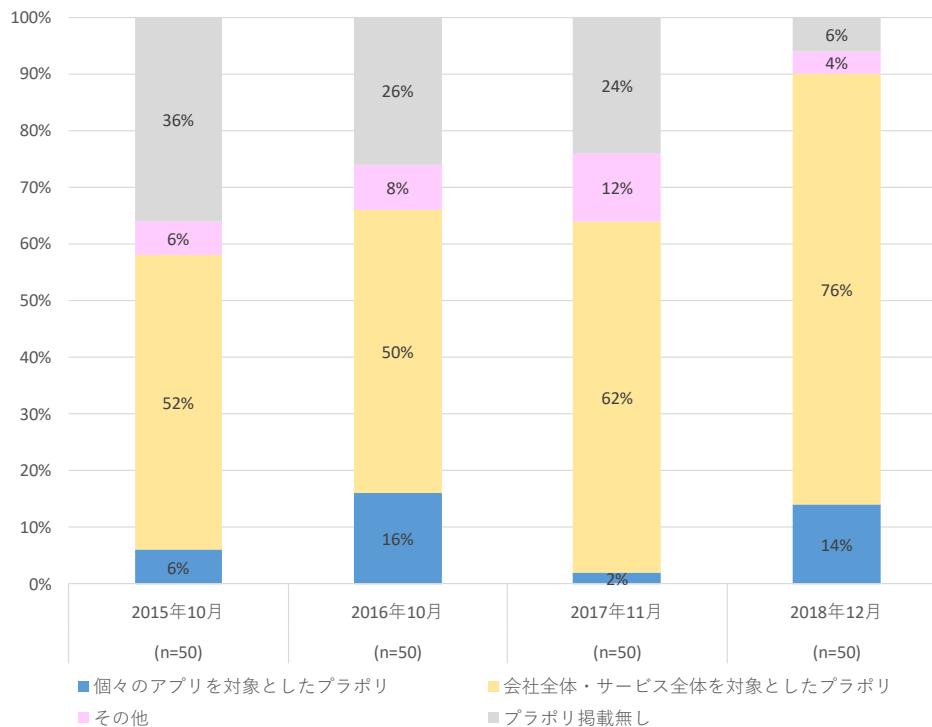
※その他:一般的なWebサイトのプラポリがあるだけ、もしくは、会社としての抽象的なポリシー(個人情報保護方針)があるだけ

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

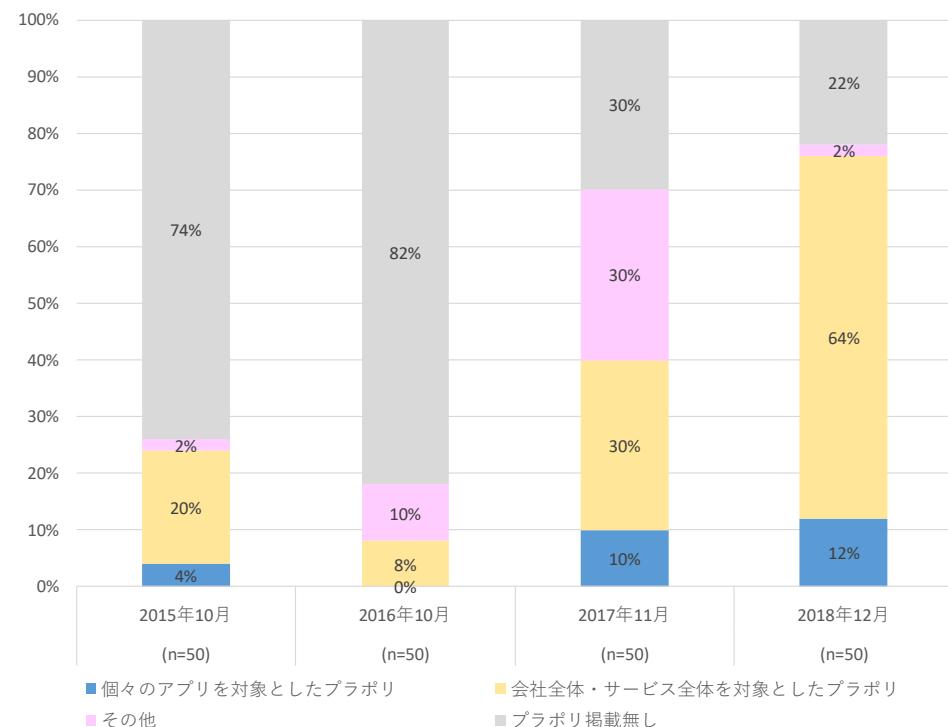
調査結果の詳細：プライバシーポリシーの適用対象～新着アプリ～

「プライバシーポリシーの掲載無し」の割合は減少しているものの、個々のアプリを対象としたプライバシーポリシーは全体の1割前後であり、会社全体・サービス全体を対象としたプライバシーポリシーが主流。

【Android】プラポリの適用対象の構成比推移



【iOS】プラポリの適用対象の構成比推移



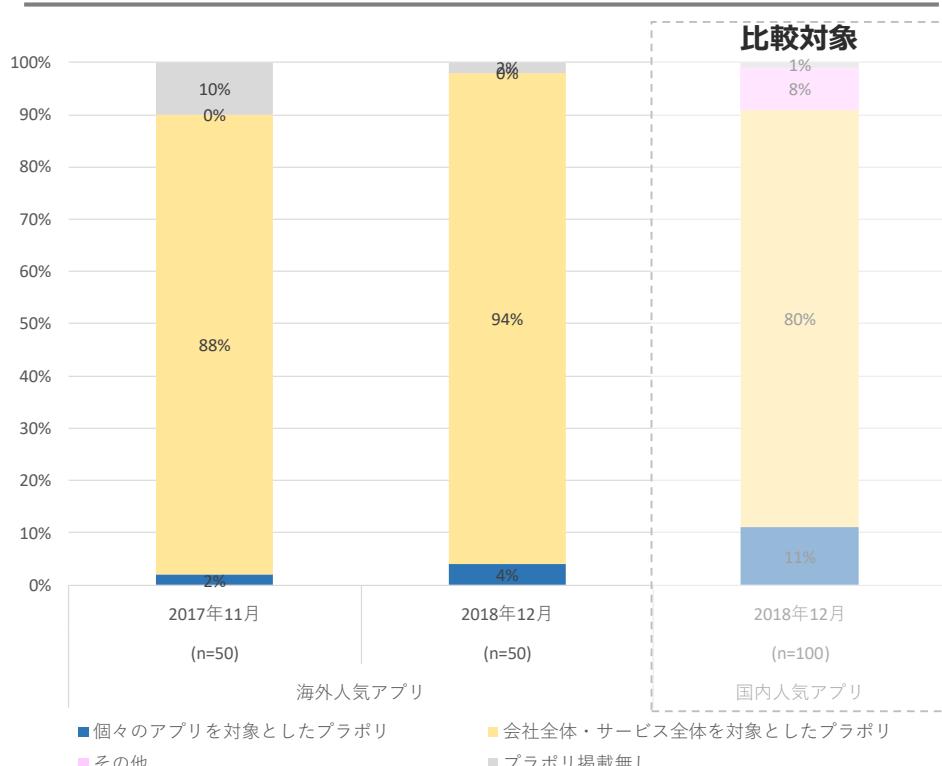
※その他：一般的なWebサイトのプラポリがあるだけ、もしくは、会社としての抽象的なポリシー（個人情報保護方針）があるだけ

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

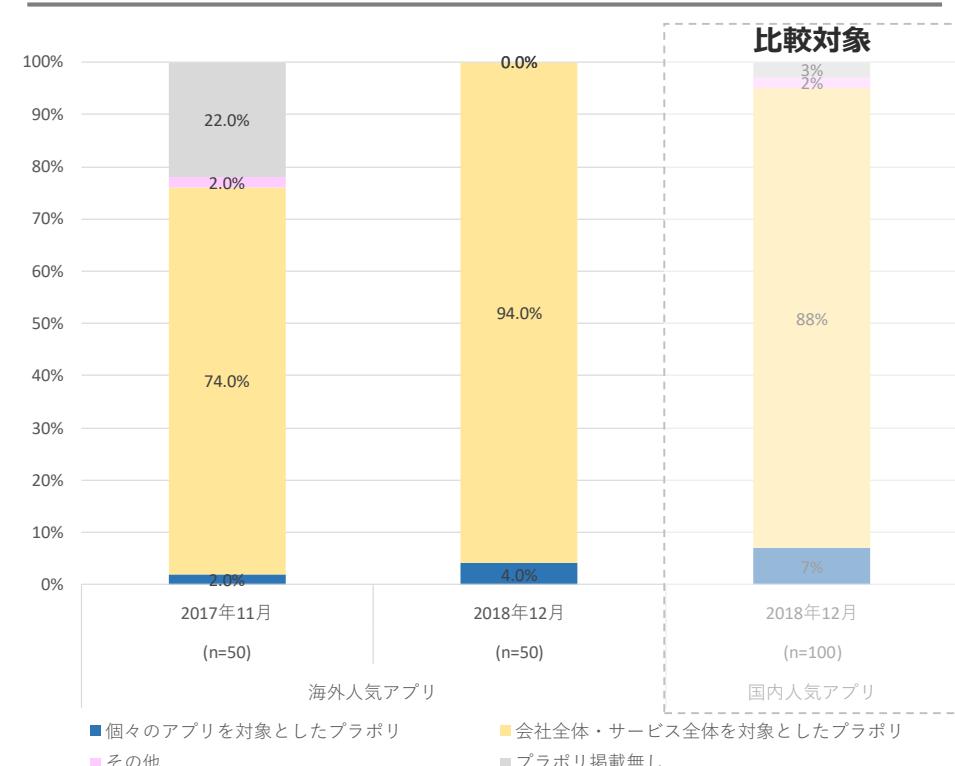
調査結果の詳細：プライバシーポリシーの適用対象～海外人気アプリ～

海外人気アプリではAndroid、iOSともに、個々のアプリを対象としたプラポリの割合が国内人気アプリと比較して低く、数%程度であり、会社全体・サービス全体を対象としたプライバシーポリシーが全体の9割前後を占める。

【Android】プラポリの適用対象の構成比推移



【iOS】プラポリの適用対象の構成比推移



※その他:一般的なWebサイトのプラポリがあるだけ、もしくは、会社としての抽象的なポリシー(個人情報保護方針)があるだけ

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

調査結果の詳細：アプリケーションの取得情報に関するGoogleの取組

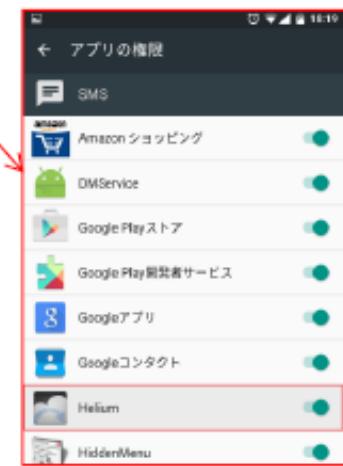
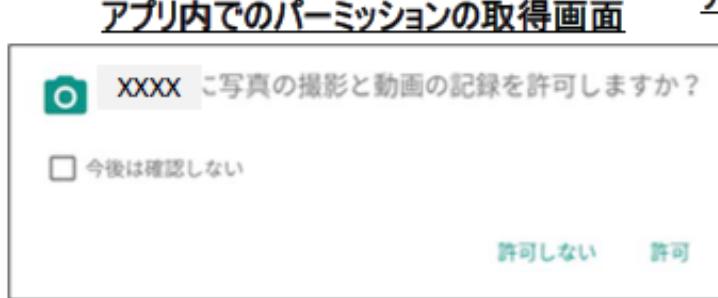
Googleでは、Android6.0からパーミッションモデルが変更され、危険と分類されたパーミッション（スマートフォンの機能や情報にアクセスする権限）については、アプリ内で個別にユーザから同意を得るモデルに変更された。

Android 6.0でのパーミッションモデルの変更

- Android 6.0ではパーミッションモデルが変更され、インストール時には危険ではないパーミッションのみ付与し、危険なパーミッションはアプリ内で個別にユーザから許可を取得するモデルとなった。
 - 危険なパーミッションとして、カレンダー、カメラ、電話帳、位置情報、マイク、電話、センサー、SMS、ストレージに関するパーミッションがAndroid のデベロッパーページに記載されている。
- アプリインストール後も、ユーザが端末の設定から、各アプリのパーミッション（情報取得の権限）のオン/オフを切り替えられる。

アプリ別のパーミッションの管理

パーミッション別での管理



出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

調査結果の詳細：アプリケーションの取得情報に関するAppleの取組

iOSでは数年前からプライバシー性の高い情報にアクセスする際にはアプリ内で個別に同意を取得する仕様であったが、iOS10では同意を取得する際に説明文（情報の取得理由・利用目的）の記載が必須となった。

iOS10での変更点

アクセス許可の取得画面



【補足】

- ◆ 左記の部分に記載が無いと、アプリ公開の申請を実施した際に、機械的にリジェクトされる模様
- ◆ 開発者向けリファレンスにも下記のような記載が存在
" To protect user privacy, an iOS app linked on or after iOS 10.0, and which accesses the user's photo library, must statically declare the intent to do so.
<中略> If your app attempts to access the user's photo library without a corresponding purpose string, your app exits. "
※上記は“photo library”に関する記載だが、他の情報についても同様の記載が存在

規制強化の対象となっているアクセス権

| 対象となる操作 | 対応するキー |
|----------------------------|---------------------------------------|
| 1 メディアライブラリへのアクセス | NSAppleMusicUsageDescription |
| 2 Bluetooth インターフェースへのアクセス | NSBluetoothPeripheralUsageDescription |
| 3 カレンダーへのアクセス | NSCalendarsUsageDescription |
| 4 カメラへのアクセス | NSCameraUsageDescription |
| 5 連絡先へのアクセス | NSContactsUsageDescription |
| 6 ヘルスデータへのアクセス | NSHealthShareUsageDescription |
| 7 ヘルスデータの変更 | NSHealthUpdateUsageDescription |
| 8 HomeKit の設定データへのアクセス | NSHomeKitUsageDescription |
| 9 位置情報へのアクセス (常に許可) | NSLocationAlwaysUsageDescription |
| 10 位置情報へのアクセス (使用中のみ許可) | NSLocationWhenInUseUsageDescription |
| 11 マイクへのアクセス | NSMicrophoneUsageDescription |
| 12 加速度計へのアクセス | NSMotionUsageDescription |
| 13 フォトライブラリへのアクセス | NSPhotoLibraryUsageDescription |

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

調査結果の詳細：SPIで示された8項目の記載有無～国内人気アプリ～

Android、iOSとともに、重要性が高いと考えられる項目（②・④・⑥）の記載率が過去の調査結果から10%以上増加しており、①・②・④・⑥-1の記載率は90%以上になっている。

SPI8項目の記載率※

| 番号 | 項目 | Android | | iOS | |
|----|-----------------------------------|---------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | | 2014年2月 (n=72) | 2018年12月 (n=99) | 2015年10月 (n=81) | 2018年12月 (n=97) |
| ① | 情報を取得するアプリケーション提供者等の氏名または住所（提供者名） | 93% | 93% | 99% | 99% |
| ② | 取得される情報の項目（取得情報） | 79% | 92% | 59% | 97% |
| ③ | 取得方法 | 66% | 81% | 27% | 68% |
| ④ | 利用目的の特定・明示（利用目的） | 73% | 95% | 79% | 98% |
| ⑤ | 通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法 | ⑤-1.送信停止の手順の記載（送信停止の手順） | 54% | 40% | 22% |
| | | ⑤-2.利用者情報の削除の記載（利用者情報の削除） | 52% | 66% | 44% |
| ⑥ | 外部送信・第三者提供・情報収集モジュールの有無 | ⑥-1.利用者情報の第三者への送信の有無の記載 | 77% | 96% | 85% |
| | | ⑥-2.利用者情報の送信先の記載 | 14% | 47% | 22% |
| | | ⑥-3.情報収集モジュールに関する記載 | 32% | 30% | 15% |
| ⑦ | 問合せ窓口 | 85% | 81% | 62% | 84% |
| ⑧ | プライバシーポリシーの変更を行う場合の手続き（変更手続き） | 69% | 69% | 57% | 61% |

SPI8項目において、特に重要性が高いと考えられる項目

青字：過去調査結果から記載率が10ポイント以上増加

※プラポリが存在していたアプリ数を母数として割合を算出。

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

調査結果の詳細：SPIで示された8項目の記載有無～国内新着アプリ～

Android、iOSとともに、①・⑤を除く項目の記載率が過去の調査結果から10%以上増加しており、①・②・④・⑥-1の記載率は80%以上になっている。ただし、人気アプリと比較すると記載率は全体的に低い。

SPI8項目の記載率※

| 番号 | 項目 | Android | | | iOS | | | |
|----|-----------------------------------|-------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-----|
| | | 新着アプリ | | 人気アプリ | 新着アプリ | | 人気アプリ | |
| | | 2015年10月 (n=32) | 2018年12月 (n=47) | 2018年12月 (n=99) | 2017年11月 (n=35) | 2018年12月 (n=39) | 2018年12月 (n=97) | |
| ① | 情報を取得するアプリケーション提供者等の氏名または住所（提供者名） | 94% | 81% | 93% | 100% | 74% | 99% | |
| ② | 取得される情報の項目（取得情報） | 56% | 94% | 92% | 40% | 97% | 97% | |
| ③ | 取得方法 | 25% | 68% | 81% | 26% | 54% | 68% | |
| ④ | 利用目的の特定・明示（利用目的） | 75% | 85% | 95% | 57% | 82% | 98% | |
| ⑤ | 通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法 | 22% | 19% | 40% | 6% | 8% | 32% | |
| | ⑤-1.送信停止の手順の記載（送信停止の手順） | 38% | 45% | 66% | 46% | 46% | 71% | |
| ⑥ | 外部送信・第三者提供・情報収集モジュールの有無 | ⑥-1.利用者情報の第三者への送信の有無の記載 | 72% | 85% | 96% | 57% | 92% | 98% |
| | | ⑥-2.利用者情報の送信先の記載 | 28% | 38% | 47% | 11% | 26% | 46% |
| | | ⑥-3.情報収集モジュールに関する記載 | 13% | 24% | 30% | 9% | 15% | 25% |
| ⑦ | 問合せ窓口 | 59% | 79% | 81% | 60% | 74% | 84% | |
| ⑧ | プライバシーポリシーの変更を行う場合の手続き（変更手続き） | 44% | 60% | 69% | 31% | 46% | 61% | |

SPI8項目において、特に重要性が高いと考えられる項目

青字：過去調査結果から記載率が10ポイント以上増加

※プラポリが存在していたアプリ数を母数として割合を算出。

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

調査結果の詳細：SPIで示された8項目の記載有無～海外人気アプリ～

海外人気アプリにおいてもAndroid、iOSともに、重要性が高いと考えられる項目（①・②・④・⑥-1）の記載率は90%以上になっている。海外・国内の比較では、大半の項目で海外の方が記載率が高い。

SPI8項目の記載率※

| 番号 | 項目 | Android | | | iOS | | |
|----|-----------------------------------|---------------------------|--------------------|--------------------|-------------------|--------------------|--------------------|
| | | 海外アプリ | | 国内人気アプリ | 海外人気アプリ | | 国内人気アプリ |
| | | 2018年1月 (n=45) | 2018年12月 (n=49) | 2018年12月 (n=99) | 2018年1月 (n=39) | 2018年12月 (n=50) | 2018年12月 (n=97) |
| ① | 情報を取得するアプリケーション提供者等の氏名または住所（提供者名） | 98% | 94% | 93% | 97% | 90% | < 99% |
| ② | 取得される情報の項目（取得情報） | 100% | 100% | > 92% | 100% | 100% | 97% |
| ③ | 取得方法 | 82% | 94% | > 81% | 82% | 96% | > 68% |
| ④ | 利用目的の特定・明示（利用目的） | 93% | 96% | 95% | 95% | 100% | 98% |
| ⑤ | 通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法 | ⑤-1.送信停止の手順の記載（送信停止の手順） | 60% | 35% | < 40% | 51% | 42% < 32% |
| | | ⑤-2.利用者情報の削除の記載（利用者情報の削除） | 62% | 76% | > 66% | 69% | 88% > 71% |
| ⑥ | 外部送信・第三者提供・情報収集モジュールの有無 | ⑥-1.利用者情報の第三者への送信の有無の記載 | 98% | 98% | 96% | 97% | 96% 98% |
| | | ⑥-2.利用者情報の送信先の記載 | 4% | 63% | > 47% | 0% | 68% > 46% |
| | | ⑥-3.情報収集モジュールに関する記載 | 4% | 10% | < 30% | 3% | 12% < 25% |
| ⑦ | 問合せ窓口 | 76% | 88% | > 81% | 59% | 90% | > 84% |
| ⑧ | プライバシーポリシーの変更を行う場合の手続き（変更手続き） | 73% | 96% | > 69% | 87% | 94% | > 61% |

SPI8項目において、特に重要性が高いと考えられる項目



国内と海外で記載率が5ポイント以上差が開いている項目

※プラボリが存在していたアプリ数を母数として割合を算出。

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

調査結果の詳細：プライバシーポリシーの簡略版の掲載状況

調査対象にかかわらず、簡略版の掲載率は数%程度で推移している。

アプリプラポリ簡略版の掲載率 調査結果

| 調査対象 | | 2015年 10月 | 2016年 10月 | 2017年 11月 | 2018年 12月 |
|------------------|---------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| ①国内人気 (n=100) | Android | 1% | 2% | 2% | 2% |
| | iOS | 6% | 6% | 6% | 2% |
| ②国内新着 (n=50) | Android | 2% | 0% | 0% | 4% |
| | iOS | 0% | 0% | 0% | 0% |
| ③海外人気 (n=50) | Android | *** | *** | 7% | 2% |
| | iOS | *** | *** | 4% | 0% |

簡略版の事例

(出典：NTT DOCOMO「dアカウント設定」)

アプリケーション・プライバシーポリシー

お客様がこのアプリケーションを利用されるにあたり、端末内の次の情報を外部送信します。

■外部送信する情報

dアカウントのID／パスワード、電話番号

端末固有ID

DeviceToken

お客様のサービス利用状況 (Google Analytics)

■利用目的

サービス提供にあたりお客様を識別するため

サービス提供にあたりご利用の端末を識別するため

サービス提供にあたりご利用のアプリを識別するため

サービスの利用状況を分析し、サービスの機能改善、利便性向上を行うため

■第三者提供等の有無

お客様のサービス利用状況についてはGoogle Inc.社に提供します。それ以外の情報を第三者に提供することはありません。

より詳細なアプリケーション・プライバシーポリシー全文は、下記リンクより全体版にてご確認いただけます。

[詳細を確認する](#)

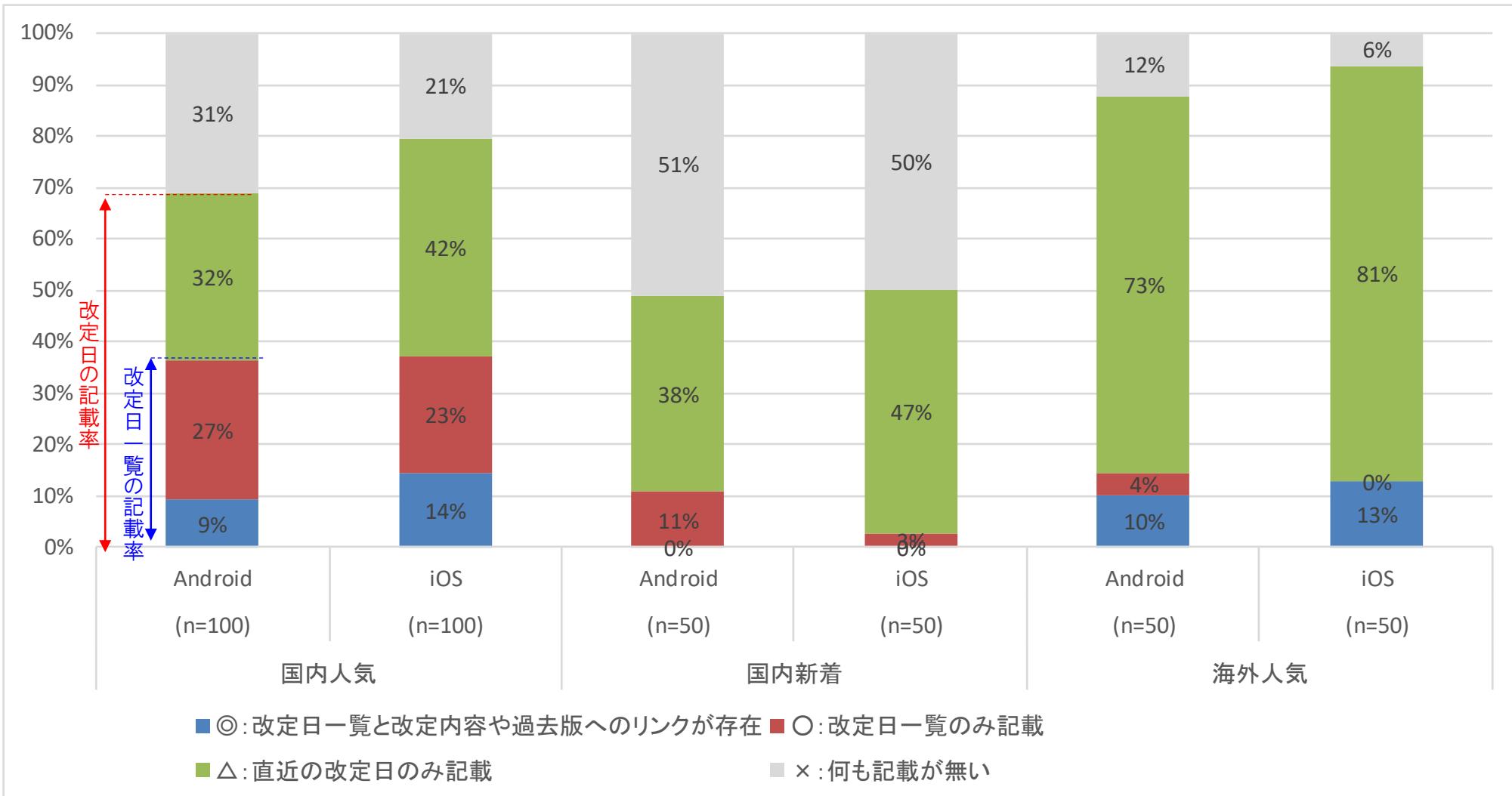
同意する

出所：「SPO I～VI」を基に日本総研作成

参考資料

その他調査結果：プライバシーポリシーの改定履歴の記載状況

海外人気アプリはAndroid・iOSともに、直近の改定日の記載率(◎・○・△の合計)は9割程度である。一方、国内人気アプリの直近の改定日の記載率は7、8割程度、国内新着アプリは5割程度である。

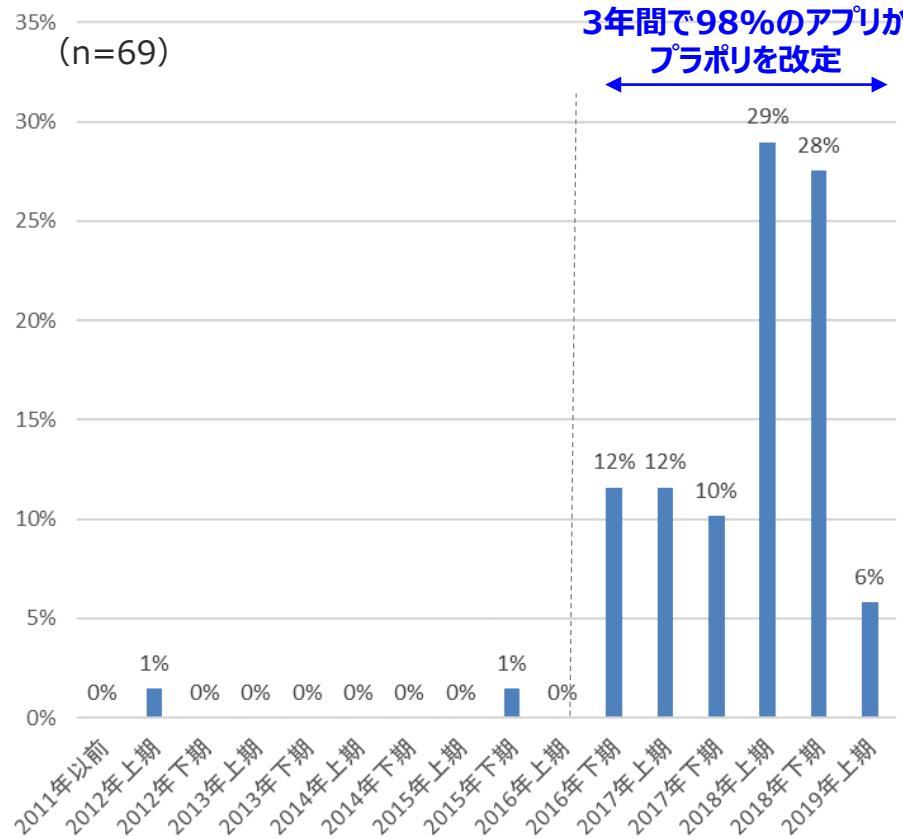


出所：「SPOVI」を基に日本総研作成

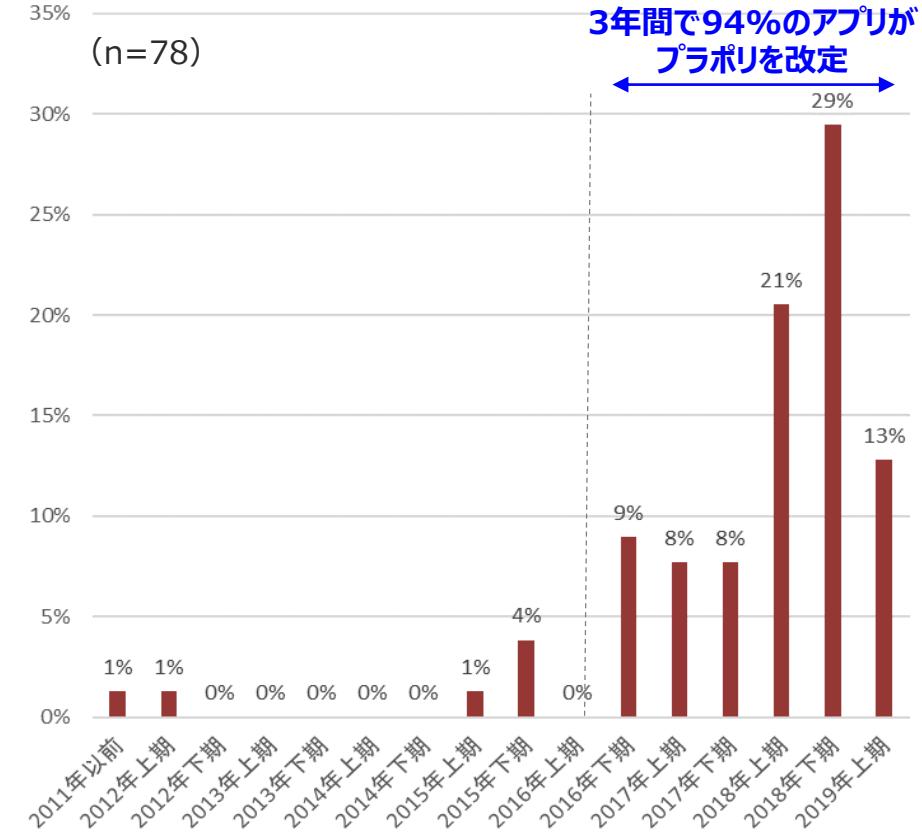
その他調査結果：プライバシーポリシーの改定時期～国内人気アプリ～

Android・iOSともに直近3年間で9割のアプリがプラポリを改定している。

【Android】直近の改定日の分布※1



【iOS】直近の改定日の分布※1



※1 改定日の分布 = 各期間内で直近の改定日が登場した回数 ÷ 改定日が記載されていたアプリ数

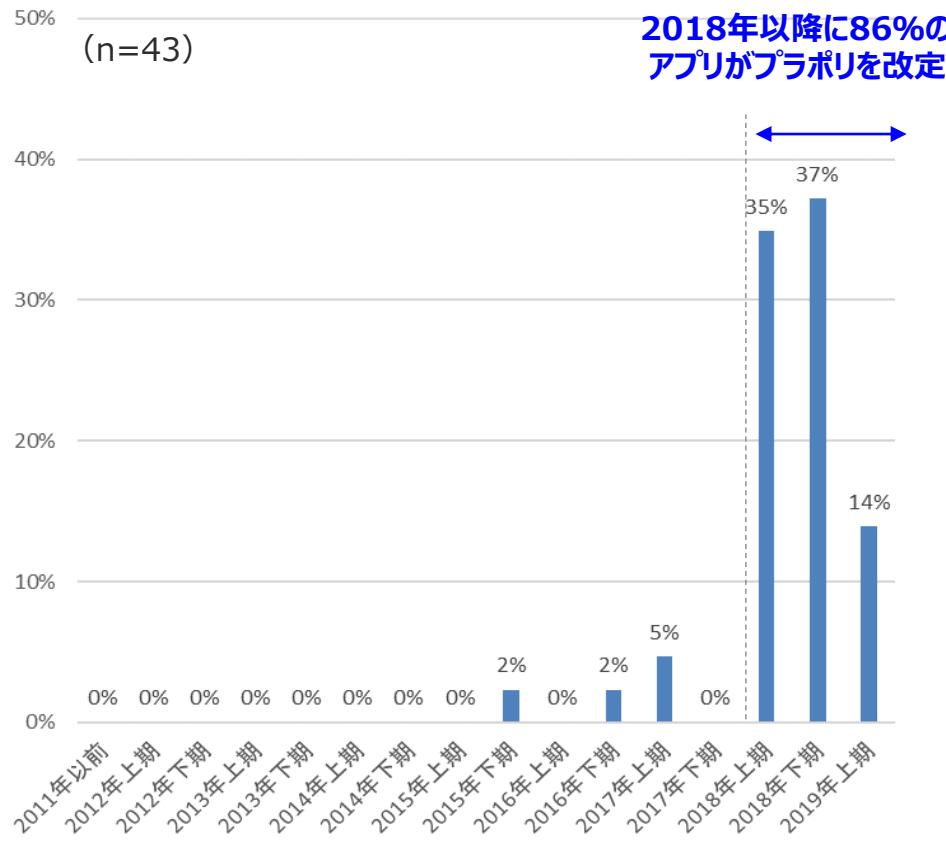
※2 「上期」：1月～6月、「下期」：7月～12月

出所：「SPOVI」を基に日本総研作成

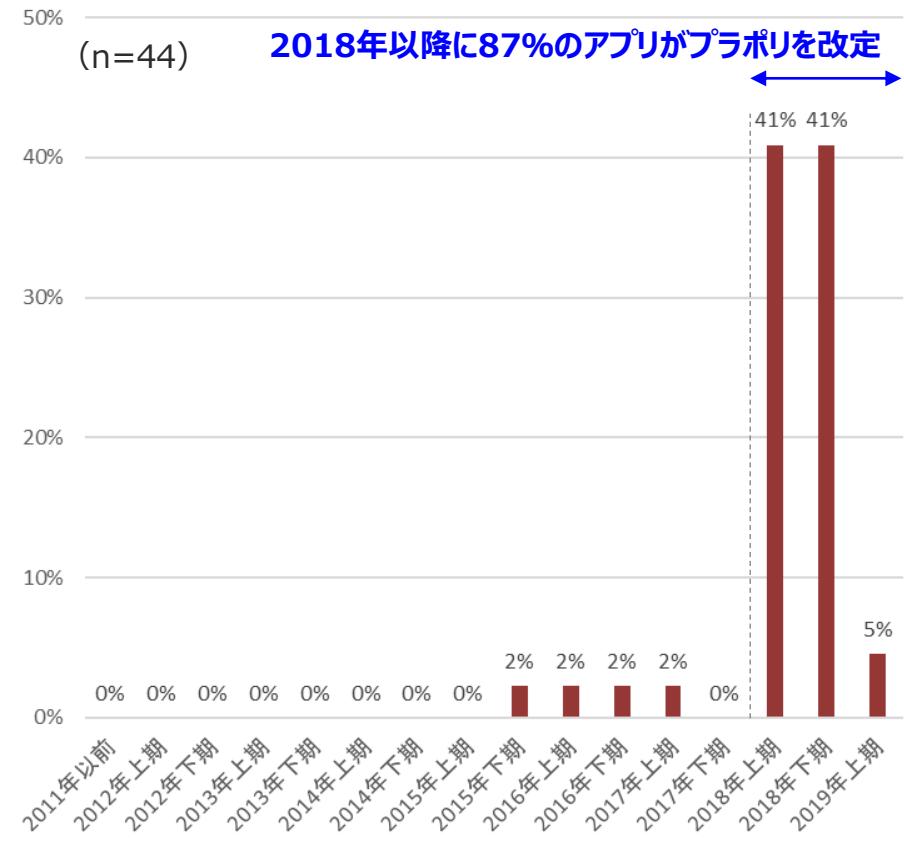
その他調査結果：プライバシーポリシーの改定時期～海外人気アプリ～

海外人気アプリではAndroid・iOSともに2018年以降に大半のアプリがプラポリを改定している。GDPR対応のためのプラポリ改定だと推測される。

【Android】直近の改定日の分布※1



【iOS】直近の改定日の分布※1



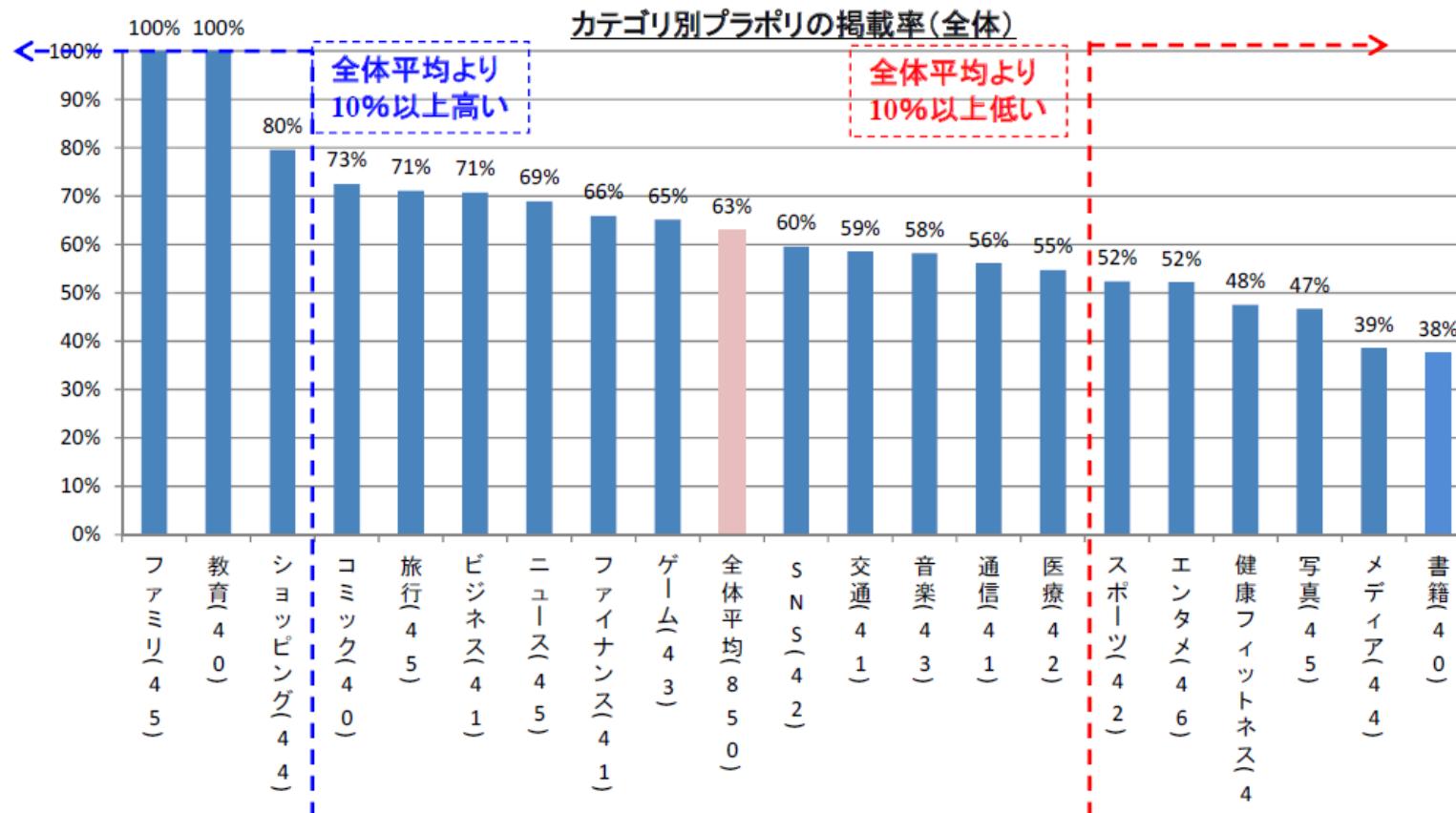
※1 改定日の分布 = 各期間内で直近の改定日が登場した回数 ÷ 改定日が記載されていたアプリ数

※2 「上期」：1月～6月、「下期」：7月～12月

出所：「SPOVI」を基に日本総研作成

その他調査結果：アプリカテゴリ別のプライバシーポリシーの掲載率（2015年度調査）

プラポリの掲載率が「全体平均」より10%以上高いカテゴリは、「ファミリー」、「教育」、「ショッピング」である。



※1 調査対象となっているカテゴリ間で重複は存在したいため、「教育」アプリと「ファミリー」アプリ間でも重複は存在しない。

※2 掲載率(全体)：「紹介ページ」、もしくは、「アプリ内」のどちらかが「F」以外の判定となったアプリの割合。

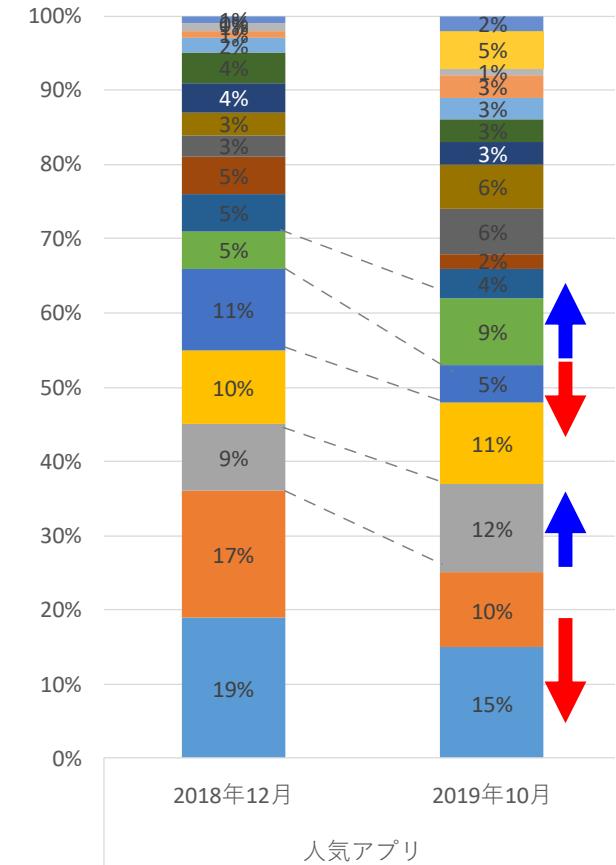
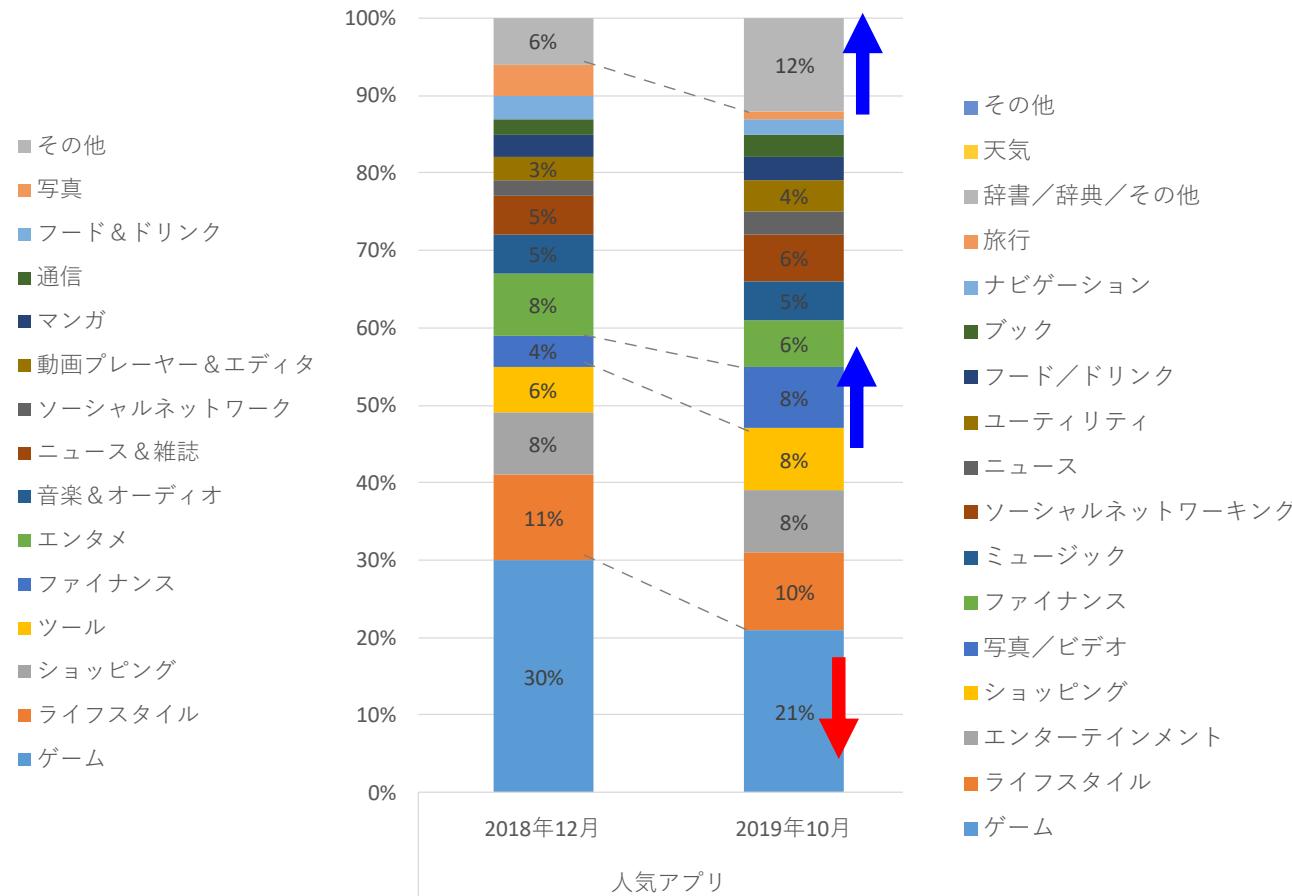
※3 括弧内の数値は調査したアプリ数。

出所：「SPOⅢ」を基に日本総研作成

その他調査結果：人気アプリにおけるカテゴリ別構成比の変化

Androidの人気アプリでは、ゲームの割合が9ポイント減少し、ファイナンス・その他の割合が2倍に増えている。iOSの人気アプリでは、ゲーム・ライフスタイル・写真・ビデオの割合が減少し、ファイナンスの割合が2倍に増えている。

人気アプリ（TOP100アプリ）におけるカテゴリ別の構成比（左：Android、右：iOS）



出所：昨年度調査結果を基に日本総研作成

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門

通信メディア・ハイテク戦略グループ

副主任研究員/マネージャー 小竹 庸平
E-mail: kotake.yohei@jri.co.jp
Tel: 03-6833-6333

株式会社
日本総合研究所

〒141-0022

東京都品川区東五反田2丁目18番1号 大崎フォレストビルディング
Tel: 03-6833-6300 (代) Fax: 03-6833-9480

〒550-0001

大阪市西区土佐堀2丁目2番4号 土佐堀ダイビル
Tel: 06-6479-5530 (代) Fax: 06-6479-5531

本資料の著作権は株式会社日本総合研究所に帰属します。